



# Finovate Spring 2019 ベンチャー探索サポートプログラム

2019年5月



Silicon Valley Open Innovation

---

# 目次

Finovate Spring とは

背景:ベンチャー探索の難しさ

Finovateベンチャー探索サポートの流れ

ベンチャーリストサンプル

価格

SVOIと主催者紹介

# Finovate Spring とは

Finovateとは金融分野 (financial) のイノベーション (innovation) に特化したイベントで毎年、世界数カ所で開催されており Fintech 向けのピッチイベントとしては世界有数の規模。世界各国から多くの参加者で賑わいます。SVOIでは、5月にサンフランシスコで行われるカンファレンスで優れたベンチャーを探し出すためのプログラムをご提供します。

Finovateは特に、他のイベントがパネルディスカッション・講義などが多いのに比べ Finovateでは1社あたり7分間という短い枠の中で事業紹介・製品デモを行うピッチイベントです。

アーリーステージのベンチャーによるデモが多いのも特徴で、Fintechのベンチャーが余り有名になってしまう前に発見し、アプローチするのに良い機会としても認識されています。

2019年はニューヨーク・ロンドン・サンフランシスコを含む 6カ所で開催予定の Finovate ですがシリコンバレーまたはサンフランシスコで開催される Finovate Spring は特にテクノロジー系の色が強い、またはディスラプターと呼ばれる分野のシリコンバレー・ベンチャー企業が多数登場することが特徴です。

有望なアーリーステージ・金融ベンチャーが数多く登場する中で、魅力的なベンチャーを洗い出し、そのどこが魅力なのかをカンファレンスの開始前にレポートとセミナーでご紹介・解説するのが SVOI の Finovate ベンチャー探索サポートプログラムです。



## こんな方にお勧めします

- ピッチを行う60社以上のベンチャーの中からあらかじめターゲットを定めたい
- 市場の先行指標となるベンチャーの動向を理解したい
- Finovateに行かないがリアルタイムで動向をキャッチしたい

特に近年、Money20/20なども含めフィンテック・ベンチャーをカバーするイベントが増え、中々日本からすべてに出席するのが難しくなっています。本プログラムではセミナー録画と資料のパッケージがございますので、FinovateSpringに参加されない方もご活用いただけます。

また出席される方に胃は、加えて、本プログラムにお申し込みいただくと、FinovateSpringの参加費が20%割引になるクーポンをご提供します。

# 背景：ベンチャー探索の難しさ

「優れた米国ベンチャーがなかなか探せない」という日本企業の皆さんの悩みをよく耳にします。

その背景には「誰かが優良ベンチャーを全て知っているはず。その人にたどり着ければ全て解決する」という実現不可能な期待があることも多いようです。

しかし、米国ベンチャーは質・量ともに日本では想像できない高いレベルにあり、**全てを知る人は1人もいません**。

その中で世界の常識になっているのが、**投資家の目利きを利用する**ということ。

投資というと「金融の話で事業とは関係ない」と考える方もいますが、**米国のベンチャーキャピタリストの多くは事業経験豊富な業界のプロ**。全米 9000 社以上と言われるベンチャーキャピタルが自らの目で確かめた結果である投資情報を統合することで、スタートアップの質・ビジネスの進み具合を客観的に分析できます。

本プログラムでは、この**投資からベンチャーを見抜く方法**を、その手法で選び出した Strata 出展ベンチャーを具体的にご紹介しながら説明します。

世界のベンチャー

毎年の起業  
3500 万社



エンジェルから増資  
7 万社



ベンチャーキャピタルから増資  
1 万社





IPO  
300 社



# FinovateSpringベンチャー探索サポートの流れ

時期	4月下旬	5月7日	5月8-10日 Finovate 開催	Finovate開催後	
提供内容	<b>ベンチャーリスト</b>  FinovateSpringにデモ参加する約60社の中から興味深いベンチャー20社をリストアップ、各社の事業内容や注目すべき点を説明します	<b>プレセッション</b>  事前資料で取り上げたベンチャーをわかりやすくご紹介するとともに、参加者の皆様からの質問に答えるセミナーを開催します			<b>報告書</b>  実際Finovate会場での視察・セッション参加によりベンチャーリストの内容をアップデート、全体トレンドを含めた報告書をご提供します (40~50ページ)
場所	—	サンフランシスコ またはその近郊			—
提供方法	メールにて PDF形式で送付	—			メールにて PDF形式で送付

# ベンチャーリストサンプル

 <b>Marqeta</b> カード発行企業向けの、APIによるカード発行・処理システム					
会社概要	創業	2010年	直近調達額	4500万ドル	投資家 Flower Paradise, Gold IA Capital Group, C Ventures, Visa, CreditEase, Ventures, 83North Venture Cap CommerzVentures GmbH 等
	社員数	180人	直近調達時期	2018年6月	
	本社	オークランド	調達ステージ	シリーズD	
	推定売上	2000万ドル	総調達額	1億3304万ドル	
製品・サービス概要			特記事項		
<p>カード発行会社に対し、カード発行・処理を容易にするための多様なシステムをオープンなAPIで提供</p> <p>初のカード発行者用オープンAPIプラットフォーム・プラットフォーム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>APIに基づいたプラットフォームを提供することで、レンディング、クレジット、デジタルカード作成等、金融カードが様々なビジネスを支援</li> <li>発行会社はカードシステムの構築・展開、また購入に関する承認システムを簡単に展開することが出来る</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>近日中に日本にも進出予定</li> <li>2018年上半で取り扱い決済量は2倍以上に増え、バーチャル・カード部門は本年4倍となるペース</li> <li>このため6月のDラウンドは申し込み超過となり、この調達資金を国際展開に充てるとしている</li> </ul>		
顧客			 <ul style="list-style-type: none"> <li>マルチマーチャントコマース ギフト ポイント CPGリワード</li> <li>ダイナミック支払いコントロール オンデマンドデリバリー 企業小払い ティーン・学生カード</li> <li>プロセッシング・プログラム管理 オープンループ型プリペイド 清算・ペイアウト</li> </ul>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>Affirm, DOORDASH, instacart, Kabbage, Square 等</li> </ul>					

創業年・社員数・本社所在地といった基本情報に加え、ベンチャーのビジネスがどれくらい上手く行っていくかを理解する上での代替指標となる資金調達動向を記載

事業概要、特徴、顧客やパートナーなどを調査、「なぜそのベンチャーが興味深いのか」「どこが目の付け所か」を記載

X 20社



# 価格

4月20日までのお申し込み:\$1700

それ以降のお申し込み:\$3500

- 本価格にはベンチャーリスト・報告書・プレセッションを全て含みます
- Finovateカンファレンス参加費は含まれませんが、参加費の 20%引きクーポンをご提供できます
- プレセッションには1社につき3名までご参加いただけます

## ※ プライベートセッション・オプション

最終報告書受領後、カンファレンスに参加したレポート作成者との 1時間のディスカッション・質疑応答セッションをご希望される場合は、プラス \$2000となります(ウェブカンファレンス形式)



# SVOIと主催者紹介(1)

Silicon Valley Open Innovation (SVOI)は大企業とベンチャーの協業を通じた新事業創造を促進するために協業する企業が参画する団体です。Money20/20 スタートアップ探索サポートは SVOIメンバー企業の Blueshift Global Partners、Cando Advisors、IBA Companyの3社が実施します。



渡辺千賀 Blueshift Global Partners  
chika@blueshiftglobal.com

シリコンバレーで日米事業開発のコンサルティングに長年従事。テクノロジー領域での最先端のイノベーションにフォーカスし、投資と共同事業開発を組み合わせた日米企業アライアンスに強みを持つ。

大学卒業後、三菱商事の営業部門に女性初の総合職として入社、IT 関係のハード・ソフト米国ベンチャーへの投資や投資先の日本での事業開発に携わるなどしたのち、マッキンゼー社でマネジメントコンサルティングに従事、大手電機メーカーのインターネット戦略などを手がけた。現MITメディアラボ所長の伊藤穰一氏のもと、アーリーステージベンチャーの投資・育成に従事した経験もある。2000年に渡米しBlueshift Global Partnersを創業。

スタンフォード大学MBA  
東京大学工学部卒



安藤千春 Cando Advisors  
chako@candoadvisors.com

シリコンバレーを拠点とし、日米の企業間の提携をサポートするコンサルタント。事業提携・M&A・投資などに精通し、特に金融機関出身のバックグラウンドを生かしフィンテック、人工知能(AI)、自動運転、クリーンテックに注力している。

- 旧日本興業銀行サンフランシスコ支店にてベンチャー・ファンド投資担当
- 大和証券ニューヨーク現地法人にてM&A、企業提携担当
- オンライン株式トレーディング・システム開発ベンチャー、ファイテック研究所の設立に参加
- 米国CFA(Chartered Financial Analyst、米国証券アナリスト資格)

スタンフォード大学MBA  
東京外国語大学英米語学科卒

## SVOIと主催者紹介(2)



射場瞬 IBA Company  
hitomi.iba@ibacompany.co.jp

IBAカンパニー代表として、米国等の最先端イノベーションを活用した事業開発や、日米の共同事業をサポート。現在のクライアントは、リクルートホールディングス、NTTデータ、伊藤忠Fuetech, 伊藤忠食品など。

IBA立ち上げ前は、18年間、米国企業の本社とアジアにて、新規事業開発およびマネージメントに従事。コルゲート・パマリブ社、クラフト社、アメリカンエクスプレス社、Fila社を経て、日本コカコーラ社副社長としてイノベーションをリード。

ニューヨーク大学 MBA

マサチューセッツ州立大学 MA (Educational Tech) コロ  
ンビア大学博士課程前期 (Educational Tech)

立教大学 BA

## スポンサー

Translinkはシリコンバレーを本拠地とし、北京、台北、ソウル、東京にオフィスを持つベンチャーキャピタルです。事業会社のオープンイノベーションを外から手助けすることを得意とし、アジア企業を広くサポートしています。 <http://translinkcapital.com/>





## お問い合わせ・お申し込み

ご質問は下記メールで承っております

[svoi@bluehsiftglobal.com](mailto:svoi@bluehsiftglobal.com)